

第1号様式（第4条関係）

令和6年度京都府地域交響プロジェクト交付金  
交付申請書

2024年6月21日

京都府知事 様

団体名	日本防災士会 京都府支部		
代表者	役職	支部長	
	ふりがな	たなか ひでき	
	氏名	田中 英樹	

京都府地域交響プロジェクト交付金交付要綱に基づき、関係書類を添えて、次のとおり交付を申請します。なお、この申請書及び関係書類に記載している内容は、全て事実と相違ないことを誓約します。

申請額	251,000円（収支予算書下欄の「交付申請額」欄と一致）
-----	-------------------------------

<団体の概要>

団体所在地	(〒 619-1411 ) 京都府相楽郡南山城村北大河原砂田 15-77		
電話番号	08016099717	FAX	
PCメールアドレス	silver20120601@yahoo.co.jp	構成人数	22 人

<交付申請に関する連絡先 ※代表者と同じ場合は記入不要>

担当者	ふりがな	もりもと たかし		
	氏名	森本 隆		
書類送付先住	(〒 624-0945 ) 京都府舞鶴市喜多 1105-40			
電話番号	0773-78-1807	FAX	0773-78-2188	
PCメールアドレス	info@bousaishi.com			

(京都府使用欄) ※記入しないでください。

交付決定額 , 000円

第1号様式（第4条関係）

令和6年度京都府地域交響プロジェクト交付金  
交付申請書

2024年6月21日

（公財）京都府市町村振興協会理事長 様

団体名	日本防災士会 京都府支部		
代表者	役職	支部長	
	ふりがな	たなか ひでき	
	氏名	田中 英樹	

公益財団法人京都府市町村振興協会京都府地域交響プロジェクト交付金交付規程に基づき、関係書類を添えて、次のとおり交付を申請します。なお、この申請書及び関係書類に記載している内容は、全て事実と相違ないことを誓約します。

申請額	251,000円（収支予算書下欄の「交付申請額」欄と一致）
-----	-------------------------------

<団体の概要>

団体所在地	〒619-1411 京都府相楽郡南山城村北大河原砂田15-77		
電話番号	08016099717	FAX	
PCメールアドレス	silver20120601@yahoo.co.jp	構成人数	22人

<交付申請に関する連絡先 ※代表者と同じ場合は記入不要>

担当者	ふりがな	もりもと たかし		
	氏名	森本 隆		
書類送付先住	〒624-0945 京都府舞鶴市喜多1105-40			
電話番号	0773-78-1807	FAX	0773-78-2188	
PCメールアドレス	info@bousaishi.com			

（振興協会使用欄）※記入しないでください。

交付決定額 , 000円

令和6年度京都府地域交響プロジェクト交付金  
事前着手届

京都府知事 様

団 体 名	日本防災士会 京都府支部	
所 在 地	〒619-1411	
	京都府相楽郡南山城村北大河原砂田 15-77	
代 表 者	役 職	支部長
	ふ り が な	たなか ひでき
	氏 名	田中 英樹

当団体が申請の令和6年度京都府地域交響プロジェクト交付金に係る事業について、交付決定前に着手しますので、届け出ます。なお、申請事業が交付決定されない場合にあっても、異議を申し立てないことを誓約します。

1 事前着手の理由 (該当するものに✓)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の完遂のためには、速やかな事業実施が必要なため。
	<input type="checkbox"/> その他 ( )
2 着手(予定)年月日 (事前準備を含む事業開始日)	2024 年 7 月 1 日

令和6年度京都府地域交響プロジェクト交付金  
事前着手届

(公財) 京都府市町村振興協会理事長 様

団体名	日本防災士会 京都府支部	
所在地	〒619-1411	
	京都府相楽郡南山城村北大河原砂田 15-77	
代表者	役職	支部長
	ふりがな	たなか ひでき
	氏名	田中 英樹

当団体が申請の令和6年度京都府地域交響プロジェクト交付金に係る事業について、交付決定前に着手しますので、届け出ます。なお、申請事業が交付決定されない場合にあっても、異議を申し立てないことを誓約します。

1 事前着手の理由 (該当するものに✓)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の完遂のためには、速やかな事業実施が必要なため。
	<input type="checkbox"/> その他 ( )
2 着手(予定)年月日 (事前準備を含む事業開始日)	2024 年 7 月 1 日

(別紙1-1-1)

団体名：日本防災士会 京都府支部

### 事業計画書 (概要について)

(※全項目を記入すること)

事業名	防災士と地域をつなげる防災カフェ		
プログラム <small>(該当する項目に✓印)</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 重点課題対応プログラム (1 子育て 2 要配慮者支援 <a 高齢者支援 b ひきこもり支援 c 障害者支援 d その他 ( ) ) <input checked="" type="checkbox"/> 3 防災 4 多文化共生 5 移住促進 ) <input type="checkbox"/> 基盤強化プログラム		
1. 実施予定の事業について教えてください。			
① 事業を実施する「 <b>地域(エリア)</b> 」を記入してください。市町村に加え、必要に応じて具体的な地域の名称まで記入してください。			
京都府全域 (舞鶴市・宮津市・京丹後市・綾部市・福知山市・長岡京市)			
② 事業を実施する地域(エリア)が持つどのような <b>地域課題</b> を解決する事業を実施されますか。また、地域課題を解決するために、なぜその事業を実施するのかについても併せてお答えください。			
事業を実施する地域(エリア)が持つ		(地域課題)	という地域課題を解決するため、
		多世代の人が楽しみながら防災知識を学ぶ場がない	
(誰を)	を対象とした	(事業概要)	事業を実施する。
地域住民		防災における自助、共助の在り方、日常で活かせる防災知識を学ぶ	
その理由は、(地域課題をふまえて、事業を実施する理由)			
地域住民が気軽に参加できる防災の学びの場を作り、その場所を防災に関心のある方の交流の場とする事で共に学び、活動できる地域防災の輪を広げていくことができるため。			
2. この事業を通じて、 <b>目指す地域の姿(目標)</b> はどのようなものですか。			
防災カフェを通じて共に学び、交流を深めた地域住民同士が連携して京都府内の地域の安心安全につなげて行く事を目標とします。			
3. 1で記入した <b>地域課題の解決に向けて</b> 、今年度、交付金を活用して実施する <b>事業について</b> 、具体的に記入してください。			
地域住民の参画	① 貴団体のメンバー以外に、この事業の運営・実施には地域住民など <b>どのような方々がどのように</b> 関わっていますか。		
	自治会や行政 地域の各学校、社会福祉協議会等に参加者の呼びかけをしてもらいます。		
持続性	② 事業を継続させるため、資金調達などの <b>取組や事業協力者を増やす工夫</b> は何を行っていますか。もしくは、行う予定ですか。		
	資金調達に関して 当会の防災士が地域の防災力をアップする為の講座を広報の一環として YouTube に配信する事が当会の事業内容を PR する事に繋がりがり、結果として地域や企業から委託事業(講演や講習会、BCPの策定)を増やし資金調達を実施します。  事業協力者を増やす工夫について YouTubeチャンネルを開始して活動内容を公開して支部活動の広報として活用します。 YouTubeとホームページの運営は今後も強化する予定です。 事業内容を紹介する支部独自のパンフレットも作製してPRを実施します。 YouTube動画やパンフレットをみて活動に興味をもった方が事業協力者になっていきます。		

※事業要件(募集要領10ページ)を見ながら記載してください。  
 ※これまでに本交付金を活用された団体は、その成果や実績等を踏まえて記載してください。  
 ※記入欄が不足する場合は、複数ページにまたがっても構いません。

公 共 性	<p>③ この事業を<b>広く地域住民に参加・理解してもらうため</b>にどのようなことを行っていますか。</p> <p>ホームページの活用や会員の口コミを利用して地域住民の参加と理解を促します。</p>
発 展 性	<p>④ これまでの活動を踏まえて、この事業を<b>発展させていくための取組</b>や<b>今年度行う新しい工夫</b>は何ですか。</p> <p>事業を発展させる為の取り組みとして 今まではホームページと口コミだけの広報でしたが YouTube に動画を掲載することや、今までなかった支部独自のパンフレットを作製して広報につなげてまいります。</p> <p>今年度が初めての事業になります。</p>

(別紙1-1-2)

団体名：日本防災士会 京都府支部

具体的にどのような事業に取り組むのかを教えてください。<事業内容・地域課題との関連性・対象者・協力者・会場・開催頻度など>					
防災カフェ事業として ①防災カフェを始めよう×2回 ②避難所運営HUGゲーム×3回 ③防災キャンプ(屋内) ④防災力アップキャンプ(屋外) ⑤聴覚障害者の日常と災害の備え ⑥タイムライン講習(YouTube配信) ⑦防災寺子屋(YouTube配信) ⑧マルチハザードマップ講習(YouTube配信) ⑨防災に関わる保険の講習(YouTube配信)					
名称	時期	内容	場所	対象者	参加予定人数
防災カフェを始めよう(北部)	9月ごろ	ワークショップ 防災に関心の無い地域住民に対してどのようなアプローチで伝えていくかを参加者全員で考えるワークショップ	福知山又は舞鶴	地域住民(会員を含む)	30名
防災カフェを始めよう(中部)	9月頃	ワークショップ 防災に関心の無い地域住民に対してどのようなアプローチで伝えていくかを参加者全員で考えるワークショップ	長岡京市	地域住民(会員を含む)	30名
避難所運営防災HUGゲーム	9月ごろ	避難所運営ゲームHUGを通じて地域の防災を考えるワークショップ	京丹後市	地域住民(会員を含む)	36名
避難所運営防災HUGゲーム	10月頃	避難所運営ゲームHUGを通じて地域の防災を考えるワークショップ	宮津市	地域住民(会員を含む)	36名
避難所運営防災HUGゲーム	10月頃	避難所運営ゲームHUGを通じて地域の防災を考えるワークショップ	綾部市	地域住民(会員を含む)	36名
「防災体験キャンプ」(屋内)	8月頃	家の耐震実験、家具の転倒防止、非常持ち出し袋、ポリ袋クッキング、段ボールベット作り、非常時のトイレの使い方	長岡京市	地域住民(会員を含む)	30名
「防災力アップキャンプ」(屋外)	10月頃	火起こし(マッチ、ファイヤースタータ、太陽光)、ポリ袋クッキング、ロープワーク、応急手当(三角巾)、応急担架(毛布)、ジャッキアップ	長岡京市	地域住民(会員を含む)	30名
聴覚障害者の日常と災害の備え	11月頃	災害時、障がい者にどのように接するかが必要ですが、聴覚障害の場合、手話によりコミュニケーションをとる、外国人や高齢者で声の出にくい方、自らが出ない時の対応等を学ぶワークショップ	長岡京市	地域住民(会員を含む)	50名
タイムライン講習(YouTube配信)	11月頃	ハザードマップを用いて、自らの様々な洪水リスクを知り、どのような避難行動が必要か、また、どのようなタイミングで避難することが良いのかを自ら考える講座	京都府全域(オンライン)	地域住民(会員を含む)	100名

※事業のスケジュールについて、ご記入ください。事業の内容で複数分かれる場合は、名称ごとにスケジュールを分けてください。

※記入欄が不足する場合は、複数ページにまたがっても構いません。

防災寺子屋 (YouTube配信)	1月ごろ	一般的な防災知識を学ぶ講座	京都府全域 (オンライン)	地域住民 (会員を含む)	100名
マルチハザードマップ講習 (YouTube配信)	2月頃	京都マルチハザードマップの効率的な使い方の講座	京都府全域 (オンライン)	地域住民 (会員を含む)	100名
防災に関わる保険の講習 (YouTube配信)	2月頃	災害時に使える保険に関する知識を高める講座	京都府全域 (オンライン)	地域住民 (会員を含む)	100名

事業計画書 (スケジュールについて)

(※全項目を記入すること)

(別紙1-2)

## 事業継続実施計画書

\*次年度以降、事業を継続していくための計画を記載してください。

### 1. 目指す地域の姿（地域課題解決後の地域の姿）

地域課題解決後の目標とする地域の姿を記載してください	防災カフェを通じて共に学び、交流を深めた地域住民同士が強力し地域独自のあらたな防災団体を立ち上げて更に京都府内の地域の安心安全につなげて行く事を目標とします
----------------------------	--

### 2. 計画（地域課題の解決に向けての活動計画）

目指す地域の姿に向けた2年後と3年後以降の事業の展開（実施計画）について記載してください	令和7年度の事業の展開（実施計画）	令和6年度に開催するイベント数8回+3回=11回 令和6年度に開催するYouTube動画配信4回+2回=6回の開催を目指します。
	令和8年度以降の事業の展開（実施計画）	開催するイベントを不定期ではなく月一の定期イベントとして毎月開催 年間12回の開催を目指します。 YouTube配信も2ヶ月に1回の隔月配信を目指す事します。 以上を基本として更に、過去のイベント参加者の地域を訪れてのイベントや講習会、コラボ事業などを不定期開催できるように目指します。

### 3. 事業の継続方法（本交付金支援終了後の活動（取組）継続方法）

活動資金の調達方法や事業の運営方法等について継続的に活動を実施するための取組を記載してください	資金の調達	民間企業や民間団体に向けてPRを行い、有償の防災講習会の回数を増加させ財源とします。 会費の徴収を行い財源とします。
	事業の運営	現在、プレイヤー（講師）として活動する会員を組織マネジメントできるように教育し、組織運営や次世代の会員に対して講師とするための育成業務を担ってもらいます。 その結果として、プレイヤー（講師）の人数を増やしてより京都府の広い範囲で防災活動が広がる仕組みを構築します。

(別紙1-3)

団体名： 日本防災士京都府支部

※申請事業に関する収支を記入して下さい。 **収支予算書**

**1 収入**

※1,2,4の太枠内は必ず記入してください。  
3は該当の場合のみ記入が必要です。

項目	内 訳		金額(円)	備 考
	〔 市町村補助・民間助成金の名称や、事業収入の積算単価・数量等を具体的に記入してください。 〕			
交付金 (A)	京都府分		251,000	交付率 1/3
	市町村振興協会分 (※京都市のみで事業実施する場合は交付対象外)		251,000	
市町村補助金				(※京都府使用欄) うち、交付対象外経費(D)への充当
民間助成金				
事業収入				
自己資金			253,320	
収入合計 (B) …支出合計 (E) と一致すること			755,320	

**2 支出** (項目ごとに支出予算内訳表を別途添付)

項目	支出予算内訳表No.	金額(円)		金額(円)	備 考
		うち、京都市内実施額	京都市外実施額		
謝 金	団体構成員謝金	1	175,000	175,000	上限額：対象経費の1/3
	外部講師等謝金	2	60,000	60,000	
人 件 費					対象：重点課題対応プログラムのみ
旅 費	団体構成員旅費	3	99,900	99,900	団体構成員への支給上限額:10万円
	外部講師等旅費	4	6,700	6,700	
諸 費	5		220,720	220,720	
外 注 費	6		193,000	193,000	場合により、複数の事業者からの見積書の添付が必要。外注費のみ対象事業費の1/2以内
備 品 購 入 費					
対象経費 計 (C)		0	755,320	755,320	

**3 対象外経費** (収入が支出を超過する場合のみ記入)

項目	支出予算内訳表No.	金額(円)		金額(円)	備 考
		うち、京都市内実施額	京都市外実施額		
対象外経費 (D)					
支出合計 (E) : 対象経費 (C) + 対象外経費 (D)				755,320	

**4 交付申請額算出表 (千円未満切捨て)**

	(対象事業分)	(団体運営力向上プログラム分)	(交付申請額)		
・ 京都府分	251,000	+		=	251,000
・ 市町村振興協会分	251,000	+		=	251,000
		↑別紙1-5から転記			↑交付申請書に転記
京都府使用欄	.....				
・ (該当する場合のみ) 団体運営力向上プログラム分					(別紙1-5から転記)
対象経費合計額					

(別紙1-4)

No.	1
-----	---

団体名： 日本防災士会 京都府支部

## 支 出 予 算 内 訳 表

支出項目	団体構成員謝金
------	---------

※収支予算書の支出項目を選択してください

支出内容 (何に支出するかを簡潔に記入してください)	支出目的 (事業計画書の内容と対応させて、支出の目的・理由を記入してください)	積算内訳		金額 (円)	実施地域
		単価 (円)	数量 (単位)		
講師謝金	避難所運営防災HUGゲーム京丹後市開催 講師 (1回3時間×1回)	9,000	3 時間	27,000	京都市外
講師謝金	避難所運営防災HUGゲーム綾部市開催 講師 (1回3時間×1回)	9,000	3 時間	27,000	京都市外
講師謝金	避難所運営防災HUGゲーム宮津市開催 講師 (1回3時間×1回)	9,000	3 時間	27,000	京都市外
講師謝金	「防災体験キャンプ」長岡京(屋内) 講師 (1回3時間×1回)	9,000	3 時間	27,000	京都市外
講師謝金	「防災力アップキャンプ」長岡京(屋外) 講師 (1回3時間×1回)	9,000	3 時間	27,000	京都市外
講師謝金	タイムライン講習 (YouTube配信) 講師 (1回1時間×1回)	10,000	1 時間	10,000	京都市外
講師謝金	防災寺子屋 (YouTube配信) 講師 (1回1時間×1回)	10,000	1 時間	10,000	京都市外
講師謝金	マルチハザードマップ講習 (YouTube配信) 講師 (1回1時間×1回)	10,000	1 時間	10,000	京都市外
講師謝金	防災に関わる保険の講習 (YouTube配信) 講師 (1回1時間×1回)	10,000	1 時間	10,000	京都市外
小計				175,000	
うち京都市内分				0	
うち京都市外分				175,000	

※支出内訳表は、収支予算書の支出項目毎に作成してください

※行が足りない場合は追加して作成してください

※紙原本に加え、電子データも併せて提出してください



(別紙1-4)

No.	3
-----	---

団体名： 日本防災士会 京都府支部

## 支出予算内訳表

支出 項目	団体構成員旅費
----------	---------

※収支予算書の支出項目を選択してください

支出内容 (何に支出するかを簡潔に 記入してください)	支出目的 (事業計画書の内容と対応させて、 支出の目的・理由を記入してください)	積算内訳			金額(円)	実施地域
		単価(円)	数量	(単位)		
講師・スタッフ旅費	避難所運営防災HUGゲーム京丹 後市開催 東舞鶴～峰山 片道 1310円	2,620	2	人	5,240	京都市外
講師・スタッフ旅費	避難所運営防災HUGゲーム京丹 後市開催 綾部～峰山 片道1430 円	2,860	1	人	2,860	京都市外
講師・スタッフ旅費	避難所運営防災HUGゲーム綾部 市開催 与謝野駅～綾部 片道 1130円	2,260	1	人	2,260	京都市外
講師・スタッフ旅費	避難所運営防災HUGゲーム綾部市開 催 東舞鶴～綾部 片道510円	1,020	2	人	2,040	京都市外
講師・スタッフ旅費	避難所運営防災HUGゲーム宮津市開 催 東舞鶴～宮津 片道810円	1,620	1	人	1,620	京都市外
講師・スタッフ旅費	避難所運営防災HUGゲーム宮津市開 催 綾部～宮津 片道930円	1,860	1	人	1,860	京都市外
講師・スタッフ旅費	「防災体験キャンプ」長岡京(屋 内)大河原～長岡京 片道1170円	2,340	1	人	2,340	京都市外
講師・スタッフ旅費	「防災体験キャンプ」長岡京(屋 内)東舞鶴～長岡京 片道4570円	9,140	2	人	18,280	京都市外
講師・スタッフ旅費	「防災力アップキャンプ」長岡京 (屋外)大河原～長岡京 片道1170 円	2,340	1	人	2,340	京都市外
講師・スタッフ旅費	「防災力アップキャンプ」長岡京 (屋外)東舞鶴～長岡京 片道4570 円	9,140	2	人	18,280	京都市外
スタッフ旅費	防災カフェを始めよう(北部)東 舞鶴～福知山 片道770円	1,540	1	人	1,540	京都市外
スタッフ旅費	防災カフェを始めよう(北部)大 河原～福知山 片道4570円	9,140	1	人	9,140	京都市外
スタッフ旅費	防災カフェを始めよう(中部)大 河原～長岡京 片道1170円	2,340	1	人	2,340	京都市外
スタッフ旅費	防災カフェを始めよう(中部)東 舞鶴～長岡京 片道4570円	9,140	2	人	18,280	京都市外
スタッフ旅費	聴覚障害者の日常と災害の備え 大河原～長岡京 片道1170円	2,340	1	人	2,340	京都市外

スタッフ旅費	聴覚障害者の日常と災害の備え 東舞鶴～長岡京 片道4570円	9,140	1 人	9,140	京都市外
小計				99,900	
うち京都市内分				0	
うち京都市外分				99,900	

※支出内訳表は、収支予算書の支出項目毎に作成してください

※行が足りない場合は追加して作成してください

※紙原本に加え、電子データも併せて提出してください

(別紙1-4)

No.	4
-----	---

団体名： 日本防災士会 京都府支部

## 支 出 予 算 内 訳 表

支出項目	外部講師等旅費
------	---------

※収支予算書の支出項目を選択してください

支出内容 <small>(何に支出するかを簡潔に記入してください)</small>	支出目的 <small>(事業計画書の内容と対応させて、支出の目的・理由を記入してください)</small>	積算内訳			金額 (円)	実施地域
		単価 (円)	数量	(単位)		
講師旅費	防災カフェを始めよう (中部) 福知山～長岡京 片道3350円	6,700	1	人	6,700	京都市外
小計					6,700	
うち京都市内分					0	
うち京都市外分					6,700	

※支出内訳表は、収支予算書の支出項目毎に作成してください  
 ※行が足りない場合は追加して作成してください  
 ※紙原本に加え、電子データも併せて提出してください

(別紙1-4)

No.	5
-----	---

団体名： 日本防災士会 京都府支部

## 支出予算内訳表

支出項目	諸費
------	----

※収支予算書の支出項目を選択してください

支出内容 (何に支出するかを簡潔に 記入してください)	支出目的 (事業計画書の内容と対応させて、 支出の目的・理由を記入してください)	積算内訳		金額(円)	実施地域
		単価(円)	数量 (単位)		
会場費	避難所運営防災HUGゲーム 会場費	3,000	3 会場	9,000	京都市外
資材費	避難所運営防災HUGゲーム 紙、ポ ストイット、マジック、セロテー プ、テープカッター、文房具等 3会 場分	6,000	1 式	6,000	京都市外
印刷費	避難所運営防災HUGゲーム チ ラシ・資料印刷 3会場分	13,000	1 式	13,000	京都市外
会場費	防災体験キャンプ 長岡京(屋 内) 会場費	5,000	1 会場	5,000	京都市外
イベント保険代	防災体験キャンプ 長岡京(屋 内) イベント保険代	137	30 人	4,110	京都市外
資材費	防災体験キャンプ 長岡京(屋外) 火起こし用品、ロープワーク用品、 応急手当用品、応急担架用品、 ジャッキアップ用品、ポリ袋クッキ ング用品、消毒液、ペーパータオ ル、文房具等	45,000	1 式	45,000	京都市外
印刷費	防災体験キャンプ 長岡京(屋 内) チラシ・資料印刷	5,000	1 式	5,000	京都市外
会場費	「防災力アップキャンプ」長岡京 (屋外) 会場費	5,000	1 会場	5,000	京都市外
イベント保険代	「防災力アップキャンプ」長岡京 (屋外) イベント保険代	137	30 人	4,110	京都市外
資材費	「防災力アップキャンプ」長岡京 (屋内) 家具転倒防止器具、ダン ボールカッター、ガムテープ、段 ボールベット、非常用トイレ、ポリ カップ、ポリ袋、割り箸、スプー ン、プラ容器、紙皿、ポリ袋クッキ ング用品、消毒液、ペーパータオ ル、文房具等	45,000	1 式	45,000	京都市外
印刷費	「防災力アップキャンプ」長岡京 (屋外) チラシ・資料印刷	5,000	1 式	5,000	京都市外
会場費	防災カフェを始めよう	5,000	2 会場	10,000	京都市外

印刷費	防災カフェを始めよう チラシ・資料印刷 2会場分	5,000	1 式	5,000	京都市外
資材費	イベントで一般の方と会員を区別する為のビブス、すべてのイベントで使用	1,650	30 枚	49,500	京都市外
会場費	聴覚障害者の日常と災害の備え	5,000	1 会場	5,000	京都市外
印刷費	聴覚障害者の日常と災害の備え チラシ・資料印刷代	5,000	1 式	5,000	京都市外
小計				220,720	
うち京都市内分				0	
うち京都市外分				220,720	

※支出内訳表は、収支予算書の支出項目毎に作成してください

※行が足りない場合は追加して作成してください

※紙原本に加え、電子データも併せて提出してください

(別紙1-4)

No.	6
-----	---

団体名： 日本防災士会京都府支部

## 支 出 予 算 内 訳 表

支出項目	外注費
------	-----

※収支予算書の支出項目を選択してください

支出内容 (何に支出するかを簡潔に記入してください)	支出目的 (事業計画書の内容と対応させて、支出の目的・理由を記入してください)	積算内訳			金額 (円)	実施地域
		単価 (円)	数量	(単位)		
動画作成費	タイムライン講習 (YouTube配信) 動画作成～YouTube掲載	42,000	1	式	42,000	京都市外
動画作成費	防災寺子屋 (YouTube配信) 動画作成～YouTube掲載	42,000	1	式	42,000	京都市外
動画作成費	マルチハザードマップ講習 動画作成～YouTube掲載	42,000	1	式	42,000	京都市外
動画作成費	防災に関わる保険の講習 動画作成～YouTube掲載	42,000	1	式	42,000	京都市外
デザイン費	イベントチラシデザイン費 HUGゲーム、防災体験キャンプ、防災カアップキャンプ、防災カフェ、聴覚障害者の日常と災害の備え	5,000	5	回	25,000	京都市外
小計					193,000	
うち京都市内分					0	
うち京都市外分					193,000	

※支出内訳表は、収支予算書の支出項目毎に作成してください  
 ※行が足りない場合は追加して作成してください  
 ※紙原本に加え、電子データも併せて提出してください



